



じょうぶな子・よく考える子・支え合う子

『大平中央小学校だより』



エノキ

<目指す学校像> -ともに学び合い、ともに支え合う、元気一杯の学校-
栃木市立大平中央小学校 令和6年1月号 (文責 校長 関口 俊之)



~~~~ 令和6(2024)年、そして、第3学期がスタートしました! ~~~~

元旦には、希望に満ちた初日の出を仰いで新年を迎え、9日(火)には、始業式を実施して、第3学期がスタートしました。6年生は中学校進学、1~5年生は一つ上の学年への進級に向けた重要な準備期間です。学年相応の学力と生活力を身に付け、自信をもって4月を迎えられるように、教職員がチームとなって、子どもたちを指導・支援して参ります。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。



< 転入生紹介・表彰・始業式 9日(火) >

会議室から各教室へのオンラインで実施し、始めに、2名の転入生を口頭で紹介した後、教育書道展の表彰を2件行いました。始業式では、校長から、能登半島地震や航空機事故で尊い命を亡くした方々に哀悼の意を表し、被災者へのお見舞いを申し述べました。子どもたちには、家族の一員として過ごした冬休みを振り返ったり、登校する日数が51(6年生は47)日であることを確認したりした上で、進学・進級に向けた目標をしっかりとって、達成に向けて努力する学期であることを伝えました。その後、児童3名が作文を発表しました。



漢字の書き順を間違えずに丁寧に練習したり、算数の勉強を頑張ったりしたいです。



4年生のうちに、他のクラスの友達と仲を深めたり、漢字の間違いが無いように意識して練習したりしたいです。



ハンドボールや苦手な国語の克服を頑張り、卒業までの思い出作りを楽しみたいです。

< 校内人権週間 12月4~8日(月~金) >

一人一人を大切に、相手の立場に立って考え、行動できる子どもの育成を目的に実施しました。お昼の校内放送で、6年児童の「個性あふれた世界へ」という題の作文発表を聞いたり、人権集会として、各教室で、8月に実施された「あったか栃木」いじめ防止子どもフォーラムに参加した6年生3名からのメッセージ動画を視聴したりしました。また、3~6年生が書いた「人権書道」の作品を廊下に掲示して啓発を図りました。これを機会に、相手を思いやる優しい心をもつことの大切さを学ぶことができました。



/// 本校にも届いた“大谷グローブ” ///

世界的に有名な大谷翔平選手から贈られたグローブ3つを紹介し、クラスごとに回して活用し始めました。



※ カラー版は、大平中央小学校のホームページをご覧ください。(いいねのクリックを!)
「大平中央小学校」 アドレス <https://tm2.tcn.ed.jp/o-chuou/>



学校評価のためのアンケート結果より

今年度も、11月に、学校評価のためのアンケートにご協力いただきましてありがとうございます。ここでは、児童と保護者に実施したアンケート結果の概要をお知らせします。

< 児童アンケート >

○ 回答が良好な項目（「そうしている」＋「少しそうしている」>90%）

設問	4	手洗いやうがいをしっかりしている。	(96.0%)
	6	授業では、先生や友達の話をしっかり聞いている。	(98.6%)
	7	授業では、どんな問題でもがんばって取り組んでいる。	(95.0%)
	10	家庭では、自分から宿題を始めている。	(91.4%)
	11	学校をきれいにするために、清掃をがんばっている。	(97.2%)
	12	自分から進んであいさつをしている。	(91.4%)
	13	学校のきまりを守って生活している。	(95.2%)
	14	友達のために親切にしている。	(96.8%)
	16	いじめをしないで、みんなと仲良くしている。	(95.2%)
	17	学校やみんなのものを大切に使うとしている。	(99.2%)
	18	友達や先生は、自分のことを認めて大切にしてくれる。	(96.4%)
	19	学校（学級）は楽しい。	(94.2%)

△ 回答に課題がある項目（「あまりそうしていない」＋「ほとんどそうしていない」>15%）

設問	2	休み時間や昼休みは、外で元気に遊んでいる。	(25.4%)
	8	授業では、自分から手を挙げようとしている。	(34.8%)
	9	自分から進んで本を読んでいる。	(18.8%)

< 保護者アンケート >

○ 回答が良好な項目（「そうしている」＋「少しそうしている」>90%）

設問	1	お子さんは、家庭における自転車の乗り方や歩行の仕方、室内外での過ごし方において、安全な生活態度や習慣が身に付いている。	(90.8%)
	5	お子さんは、学校や家庭において、自分から友達や家族と関わりをもち、相手の気持ちを考えたり、相手のためになることを行おうとしたりしている。	(91.3%)
	6	お子さんは、学校やクラスで、安心して楽しく過ごしている。	(92.3%)
	8	学校は、必要な情報を分かりやすく知らせている。（学校だより、学年だより、ホームページ、一斉メール等）	(91.5%)
	9	アフターコロナの学校行事や授業参観等の期日・内容等は適切である。	(95.3%)

△ 回答に課題がある項目（「あまりそうしていない」＋「ほとんどそうしていない」>15%）

設問	2	お子さんは、学校や家庭において、外遊びや運動に進んで取り組んでいる。	(23.0%)
	3	お子さんは、学校や家庭において、進んで学習や読書に取り組み、知識を増やしたり、思考力を高めたりすることに努めている。	(40.3%)
	4	お子さんは、学校の授業で学習した内容をおおかた理解し、次の学習や家庭学習などに生かしている。	(24.3%)
	10	大平南中地区で取り組み始めたレッツ・スタディデーの趣旨を理解し、生み出された時間で家庭学習の時間確保に努めている。	(22.0%)
	11	学校は、ICT機器を活用し、授業や家庭学習、学校行事等を行うことで、教育的効果を高めようと努めている。	(29.5%)

< 学校で特に重点を置いて指導してほしいこと（3項目以内複数選択 抜粋） >

項目	ア	基礎的な学力を身に付けること	(240人)
	ウ	やさしさや思いやりの心を育てること	(184人)
	イ	進んで学習や活動に取り組む態度(自主性・主体性)を育てること	(147人)
	オ	善悪の判断ができる子を育てること	(143人)
	カ	あいさつや正しい言葉づかいができる子を育てること	(131人)

* これらの結果を受けて、今後の学校教育活動が子どもたちの健全育成に成果を発揮できるように教職員や学校評価委員会で分析し、具体策を協議して取り組んでいきます。

なお、詳細は、後日配付する「保護者アンケート結果」や本校のホームページをご覧ください。